



# 「SDGsの達成と家政学 — 教育的実践の成果と課題 —」

SDGs and Home Economics:  
Achievement and Challenges of Home Economics Educational Practice

地球規模での持続可能性が問われる中、持続可能な開発のための国際目標であるSDGsが採択されて10年になる。この間、家政学は個人・家族・コミュニティのウェルビーイングの向上、教育、政策提言等を通じてSDGsの達成に向けて活動を行ってきた。

本シンポジウムでは、持続可能な社会の構築に家政学がどのような貢献をしてきたか、そして今後どのような課題を解決していくのかについて、特に家政学の教育的実践という側面に焦点をあてて、家政学のリーダーたちと議論する。

期日 2024年11月30日(土) 14:00 ~ 17:00

会場 和洋女子大学西館 1-4 教室 オンライン併用・ハイブリッド開催

主催 和洋女子大学・総合研究機構家庭科教育研究所

スピーカー Dr. Gwendolyn Hustvedt

Dr. Johannah SOO

井元りえ氏

コーディネーター 工藤由貴子



Professor Texas State University, USA



Lecturer The National Institute of Education/ Nanyang Technological University (NTU), Singapore



女子栄養大学 教授



家庭科教育研究所 特別研究員

## プログラム

14:00 Opening Remarks

14:10 【第1部 基調講演】

“Opening the Door to Sustainability Education: Home Economics as a Foundation for Sustainable Development”

「サステイナブル教育への扉を開く - 持続可能な開発の基盤としての家政学」

— Dr. Gwendolyn Hustvedt

アメリカ合衆国テキサス州立大学教授、前国際家政学会会長

“Home Economics in the Sustainability Era – the Singapore Context”

「持続可能な時代の家政学 - シンガポールの事例」

— Dr. Johannah SOO

シンガポール国立教育研究所講師、アジア地区家政学会事務局長

15:20 Break Time

15:30 【第2部 シンポジウム】 SDGsの達成に向けて — 家政学のチャレンジ —

— シンポジスト Dr. Gwendolyn Hustvedt

Dr. Johannah SOO

井元りえ氏 (女子栄養大学教授)

— コーディネーター 工藤由貴子 (家庭科教育研究所特別研究員)

16:30-17:30 交流会

▶ 申込方法 11月10日(日) 17時までに右記のQRコードから、あるいは、<https://forms.gle/2Mhbeci1HkXi7G1V6> から登録をお願いします。参加無料・通訳あり。

▶ 問合せ先 ■ 和洋女子大学国際交流センター (TEL:047-371-3462)  
■ 家庭科教育研究所 [kateika@wayo.ac.jp](mailto:kateika@wayo.ac.jp)  
[h-sato@wayo.ac.jp](mailto:h-sato@wayo.ac.jp) (佐藤)

▶ 和洋女子大学へのアクセス

- JR市川駅(東京駅から19分・秋葉原駅から21分)下車 ⇒ バス8分  
(バス) 市川駅(北口1番京成バス) 松戸営業所行 ⇒ 真間山下(まますした) 下車
- 京成線国府台(和洋女子大学前) 駅(上野駅から30分・押上(スカイツリー前) 駅から18分) 下車 ⇒ 徒歩9分

